

地域医療連携だより

病院の理念
患者本位の医療

基本方針

1. 患者様の意思を尊重し信頼される医療を提供します。
2. 地域中核病院として高度な医療と救急医療の充実に努めます。
3. 急性期病院として関係機関と連携し地域医療連携の充実に目指します。

【連携医療機関ご案内コーナーの設置】

このたび、地域医療機能の連携推進のために、当院の登録医・協力医としてご協力いただいております各医療機関の情報を来院者へ紹介・提供する目的で附属外来センター1Fにご案内コーナーを設置いたしました。



【9月から小児科救急外来診療体制の一部が変わります】

9月から救急センターにおける土曜日の半日直を中止とさせていただきます。何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。なお、詳しい診療体制につきましては、当院ホームページ<小児科診療体制>をご覧ください。

【群馬県周産期医療情報システムに係る当院の連絡先が7月11日から下記のとおり変更になりました。】

	変更前	変更後
小児科	0274-22-3311	0274-24-2656 (直通)
産科	0274-22-3311(従来どおり)	

世界最先端のがん治療法
「重粒子線」
～ 地域と共に進めるがん治療 ～

基調講演

「放射線治療について」

群馬大学重粒子線医学研究センター 准教授 大野達也

特別講演

「群馬大学における重粒子線治療の取り組み」

群馬大学学長 鈴木 守

— 当事者体験からの学び — 患者体験

「患者・家族が今、医療に求めるもの」

高崎健康福祉大学教授 池田 優子

2008年10月4日(土) 開場:13時
開演:13時30分～15時30分

場 所:みかぼみらい館 小ホール

対象者: 一般市民、各種共賛団体 無料

定 員: 400名(先着順)

主 催: 公立藤岡総合病院 (地域がん診療連携拠点病院)

共 催: 藤岡多野医師会・藤岡市・吉井町・上野村・神流町・藤岡商工会議所

問い合わせ先 公立藤岡総合病院 地域医療連携課
TEL0274-22-3311

たばこをやめたい方を支援します

平成18年4月、禁煙指導が保険導入され、平成20年4月からニコチン製剤が保険適応になりました。当院も禁煙指導に取り組んでおり、医師による禁煙実行、看護師による禁煙継続に向けてのカウンセリングを行い、禁煙をサポートします。



受診期間	費用	治療内容
初回診療	約 3,700円	①診察
再診1 (2週間後)	約 3,100円	②呼気一酸化炭素濃度の測定
再診2 (4週間後)	約 3,000円	③禁煙実行、継続に向けてのアドバイス
再診3 (6～8週間後)	約 3,100円	④ニコチン製剤の処方
再診4 (卒煙) (10～12週間後)	約 1,000円	(患者さんの希望により)
費用は概算費用となります、診察内容により若干の変更があります。		

診察時間	第1, 3, 5週の水曜日 午後2時～5時 予約制となります。
診療科	内科 塚越医師
お問い合わせ	附属外来センター 内科外来看護師(南雲・緒方)

登録歯科医がNSTチームと病棟回診

藤岡多野歯科医師会(登録歯科医)は摂食咀嚼・嚥下機能の低下した症例の理解を深め病院・介護施設・在宅患者のネットワーク作りを目的に、7月7日初めて当院のNSTチームと病棟回診を実施しました。

毎週月曜日のNSTチームによる病棟回診は事前に病棟から回診依頼のあった患者さんの病状や検査データなどを検討してから回診をしています。そして終了後の検討会で今後の方針等を決めています。

これらのチームの回診に、前橋赤十字病院非常勤歯科医師山川治先生が指導医として加わり今後も定期的に病棟回診を行なう予定です。

脳卒中パス



平成20年5月から2つの医療機関と連携し脳卒中パスを開始しました。
(くすの木病院、日高リハビリテーション病院)

脳卒中診療における地域医療連携は急性期、回復期、維持期とに分けられ一貫した流れでリハビリサービスを継続的に行うことが必要となります。

今後もお互いの役割分担を明確にし診療の質の向上と患者さんのQOL向上に役立つ連携システムの構築を目標といたします。

ボランティア活動スタート!



(附属外来センター)

小児科病棟

患者さんの遊び相手など。

外来センター

総合窓口でのお手伝い・ご案内・小児科外来での読み聞かせ。

しらさぎの里

デイサービスセンターでの湯茶の接待やお話し相手。

ボランティア活動を通し、やりがいや充実感が得られることを目指して、参加者と創意工夫をしながら進めています。参加される方を心からお待ちしています。

ボランティアの詳細内容は、下記担当にご連絡ください。
地域医療連携課 ボランティア担当 TEL0274-22-6039

糖尿病患者会 カンナの会の御紹介

「カンナの会」は日本糖尿病協会に所属し、糖尿病の予防や治療に関する知識の普及と向上をはかり、併せて会員相互の親睦及び福祉の増進を目的として結成されました。

会員は、普通会员及び賛助会員とし、普通会员は糖尿病患者さんとその御家族、賛助会員は診療担当者及び本会の目的に賛同頂いた方で組織されています。

※ 入会をご希望されます方は、外来センター 地域医療連携課相談員 までご相談下さい。



最近の主な活動

去る6月7日(土)に附属外来センターで「ふれあい健康教室」が開催されました。今年4月から始まりました「特定健診」にちなみ、「メタボリックシンドローム」をテーマとし、多くの市民の方にご来院いただきました。

その中で、糖尿病の患者さんの会である「カンナの会」がお食事会を催し、管理栄養士の説明を聞きながら、会員だけでなく一般の方にも理想的な塩分量のお弁当を提供し食べていただきました。また、さまざまな業者さんのご協力を頂き、糖尿病の方の為にカロリーコントロールアイスやお菓子などの試食会も行いました。



お食事会でのお弁当